② 福岡市の水道と水道施設

（ねらい）水の確保のために、ダムや浄水場などの建設がまわりの地域との協力のもとに行われていることに気づかせてください。また、私たちが毎日使っている水道の水が、どのような経路で配られているのか水の旅の道をつくることで学習させてください。

（解　説）●玄界島・能古島には、海底配水管を使って水道水が配られています。
●小呂島の水道施設については、P30で説明しています。福岡導水についてはP31で説明しています。
●久原ダム・長谷ダムは揚水式ダムなので、それぞれ山田揚水場・多々良取水場から水をくみ上げています。

（解　説）●福岡地区水道企業団は、福岡都市圏の6市7町1企業団1事務組合で構成されています。福岡都市圏には大きな川がなく、ダムや近郊の川の水だけでは水をまかなうことができないので、遠く離れた筑後川からの水をくみ上げたり、海の中道奈多海水淡水化センター を造ったりして水の確保を行い、福岡都市圏へ水を送っています。
●筑後大堰、福岡導水揚水機場、福岡導水、山口調整池、江川ダム、寺内ダム、大山ダムは独立行政法人水資源機構の施設です。
●牛頸浄水場、海の中道奈多海水淡水化センターは福岡地区水道企業団の施設です。
●瑞梅寺・南畑・猪野・鳴淵・五ケ山ダムは福岡県の施設です。